

パブリックライフの
充実をめざして

中心市街地の再設計 まちの顔“えきしろ空間”を活性化

市長記者会見資料

7. 6. 10

中心市街地活性本部

松本市中心市街地再設計検討会議 提言の具現化

ロード
マップ

R6年度(中心市街地再設計検討会議)

将来の見取り図を提言

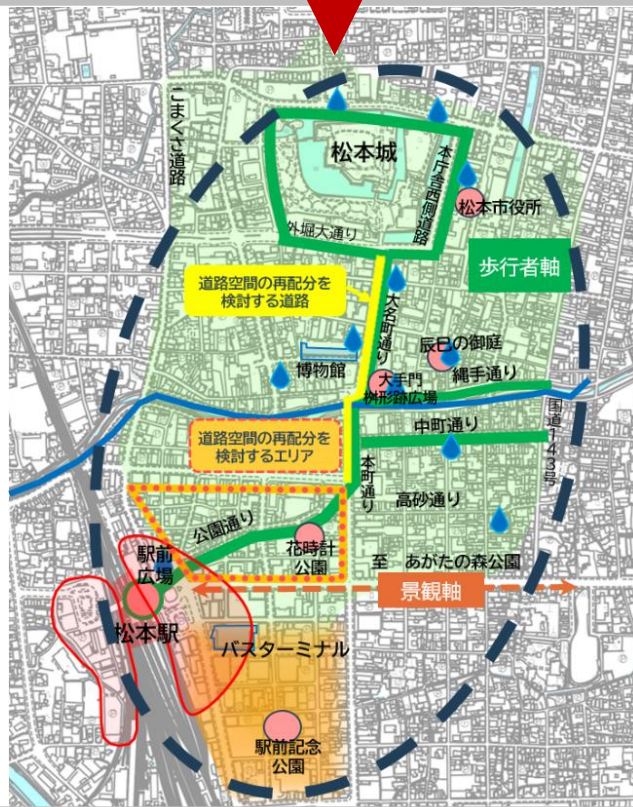
現在～R9年度(概ね3年以内)

市の計画に反映・事業着手

～R16年度(概ね10年以内)

提言を具現化し、再活性

えきしろ空間



R7. 6月 補正予算計上
【総合戦略局 中心市街地活性本部】

えきまえエリアビジョン策定

- ▶民間開発に対する基本的な方針
- ▶道路・公園などのパブリックスペースを再設計

【建設部 都市計画課】

デザインコード策定

- ▶松本駅お城口周辺の空間利活用イメージを共有
- ▶「景観」・「機能」両面でルール作り

【交通部 交通ネットワーク課】

松本駅周辺交通ターミナル機能強化構想策定

- ▶駅とまち全体をつなぐターミナル機能強化
- ▶公共交通のシームレスな乗り換え



パブリックライフの
充実をめざして

中心市街地の再設計

まちの顔“えきしろ空間”を活性化

市長記者会見資料

7. 6. 10

中心市街地活性本部

【現在の取り組み】

大名町通り

「人中心のシンボルロード」へ

R6.12



社会実験

R10予定



フルフラット化

松本駅周辺

「多くの人の活動に繋がる都市の拠点」へ

R6.3

お城口広場バス乗り場



松本バスターミナル発から
路線の大半を集約

これから

- ▶ 駅周辺の交通ターミナル機能強化
- ▶ シームレスな乗り換えの実現
- ▶ 民間の開発計画と連動したまちづくり

公園通り

松本の玄関口にふさわしい
「歩きたくなる空間」へ

R7.3



歩行者天国

※土・日・祝日

これから

- ▶ まちに出る楽しみ・賑わいの実感
- ▶ 周辺のパブリックスペースと一体となった道路空間を創出

参加者募集中
6/30まで

中心市街地の再設計

皆さんの意見とアイデアを 多事争論会開催

市長記者会見資料

7. 6. 10

中心市街地活性本部

7/12(土)
開催

“まちの現状”を肌で感じ
次の松本のまちづくりと一緒に考えませんか？

ぜひ、まち歩きから
ご参加ください

テーマ

中心市街地の再設計 “えきまえ”まち歩き～えきしろ空間の活性化～

【第一部】“えきまえ”まち歩き(12:30-13:45)

【第二部】多事争論会(14:00-16:00)

申込方法



集合 松本駅お城口

中心市街地巡り
(7か所、ガイド付き)

第二部会場へ
(Mウイング)

会場 Mウイング 3-1・2会議室



【会場参加】



定員50名(先着順)
電話・FAXでも可

【オンライン】



問い合わせ

市民相談課

電話 32-0001
FAX 36-6839

6月11日(水)
販売開始

農家の「リアル」を体感 就農を促進 “農ある暮らし”体験ツアーを発売

市長記者会見資料			
7	6	1	0
農	政	課	

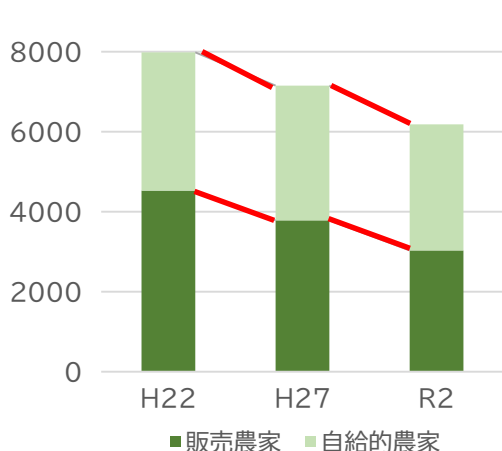
■収穫にとどまらず農作業全般を体験 農家の日常にフォーカス 次世代の観光商品
■「農業の課題解決プラットフォーム」が企画 観光コンベンション協会が販売

東京をはじめ
大都市圏から誘客

松本市農業の現状と課題

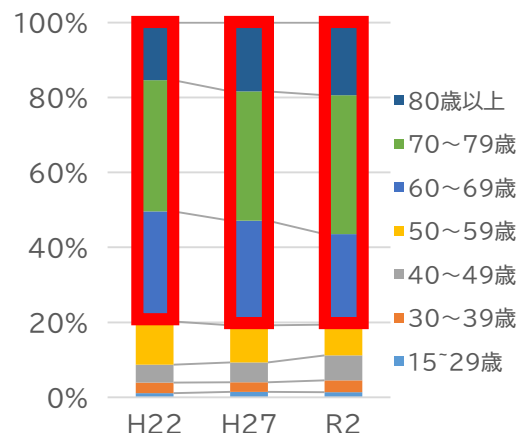
就業者の減少

農家数は10年間で約23%減少



高齢化・後継者不足

農業従事者の約81%が60歳以上



【出典】農林業センサス

【農業の抱える課題】

農業従事者の増加・地域の活性化に向けて
様々なプレイヤーとの連携・多角的な協議の場が必要

松本市農業の課題解決プラットフォーム

「活かす農まつもと」

- ・R5 農業委員会からの提案により発足
- ・立場の異なる関係者が集まり、新たな視点で農業の課題の検討・解決に向けたアクションを実施

コア会議

役割	農業が抱える課題の整理 課題別検討部会の調整
構成	農業委員会 松本市 JA 有識者 農業者

招集

課題別検討部会

役割	課題解決に向けた検討 具体的事業の実施
構成	テーマに応じて様々な 関係者で構成

【活動中の課題別検討部会】

- ①「農業と観光」 新しい農業の発信地・松本の売込み
- ②「中山間地の農地活用」個性を生かした中山間地の再生・活用

6月11日(水)
販売開始

農家の「リアル」を体感 就農を促進 “農ある暮らし”体験ツアーを発売

市長記者会見資料			
7	6	1	0
農	政	課	

ぶどう収穫体験 9月20日(土) 10月 4日(土)
りんご収穫体験 10月18日(土) 11月 1日(土)
【料金】 8,500円(税込) 【場所】 今井地区 農場

ツアーの5つのポイント



収穫と旬の味覚の体験

- ✓ 収穫した果物に加え、複数品種を食べ比べ
- ✓ 品種や育て方や味の詳細な解説



農業テクノロジーの体験

- ✓ 自動選果機による選果を体験
- ✓ 農業を取り巻く最新技術を紹介



地元食材を使った昼食

- ✓ SPF豚と野菜を使った豚汁
- ✓ 2種類の米を使ったおむすび



地元農家との交流

- ✓ 地元農家との触れ合いを通じて農家のリアルを体感



JA果実共選所の見学

- ✓ 大型冷蔵庫へ実際に入室
- ✓ 果実管理のポイントを解説

大人の農業体験

自然と技術が織りなす心温まる農業体験
旬の味覚とともに、
農業の知識を学びながら脚を深める

半日コース

開催日：2025年
ぶどう収穫体験：① 9月20日(土) ② 10月4日(土)
りんご収穫体験：③ 10月18日(土) ④ 11月1日(土)

計4回
参加人数 各日
2～20名

料金
お一人様／
昼食付き 8,500円(税込み) ※大人・小人同額
(体験代金に、果物収穫体験費用・果物食・飲み物・保険料および見学費用が含まれています)
各日 20名様／最少催行人数 2名 ※定員になり次第、お申込み締め切り
道の駅今井産の里 AM 9:00 (往復：長野県松本市今井86-2)
農園や選果所での移動は、参加者各自の乗用車となっております

定員
集合
移動手段
持ち物

1. 農作業に適した服装(長袖・長ズボン・帽子の着用)
2. 水筒(飲み物)
3. カップ・レインウェア(雨天時)

注意事項
雨天決行 ※ただし悪天時は中止になる可能性があります
申込み
お申込みは下記QRコードから(締め切り：各日5日前まで)
りんご収穫体験のお申し込みはこちら
ぶどう収穫体験のお申し込みはこちら

お問い合わせ先
一般社団法人 松本観光コンベンション協会
TEL: 0263-34-3295
FAX: 0263-39-7320
【受付時間】
9:00～17:00
(土日祝除く)
yukyaku@matsumoto-tca.or.jp
https://www.matsumoto-tca.or.jp